

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		外出する機会が多いとはいいがたい為、出来る限り外出する機会を増やす。毎日の食材の買い物も職員のみで行なっていることが多い。	少しの時間でも外出する機会をつくり、気分転換や自己決定ができる機会を増やす。	毎日の買い物の際には一緒に出かけ、利用者様から品物を選んで頂く。	12ヶ月
2		地域の方を招いての行事を企画したり、地域の行事にも参加しているが、交流の機会がまだ少ない。	グループホームの理解を深めていただけるよう、地域の方と相互交流ができるようにしたい。	催し物を企画し、地域の方に回覧板等でお知らせして参加を呼びかける。地域の行事に出かける機会を増やす。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。